秋田県沖合域の水温状況
（令和2年3月）

漁業調査指導船「千秋丸」により3月9～10日に行った観測によると、水温の状況は次のようになっています。

表　層	「やや高い」～「はなはだ高い」水温です。
50 m層	「やや高い」～「はなはだ高い」水温です。
100m層	「平年並み」～「はなはだ高い」水温です。
200m層	「かなり低い」～「やや高い」水温です。
300m層	「やや低い」～「やや高い」水温です。

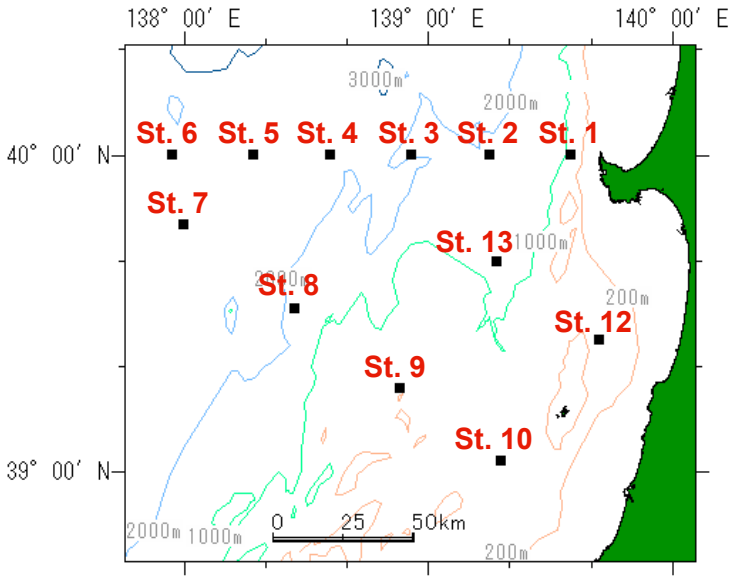


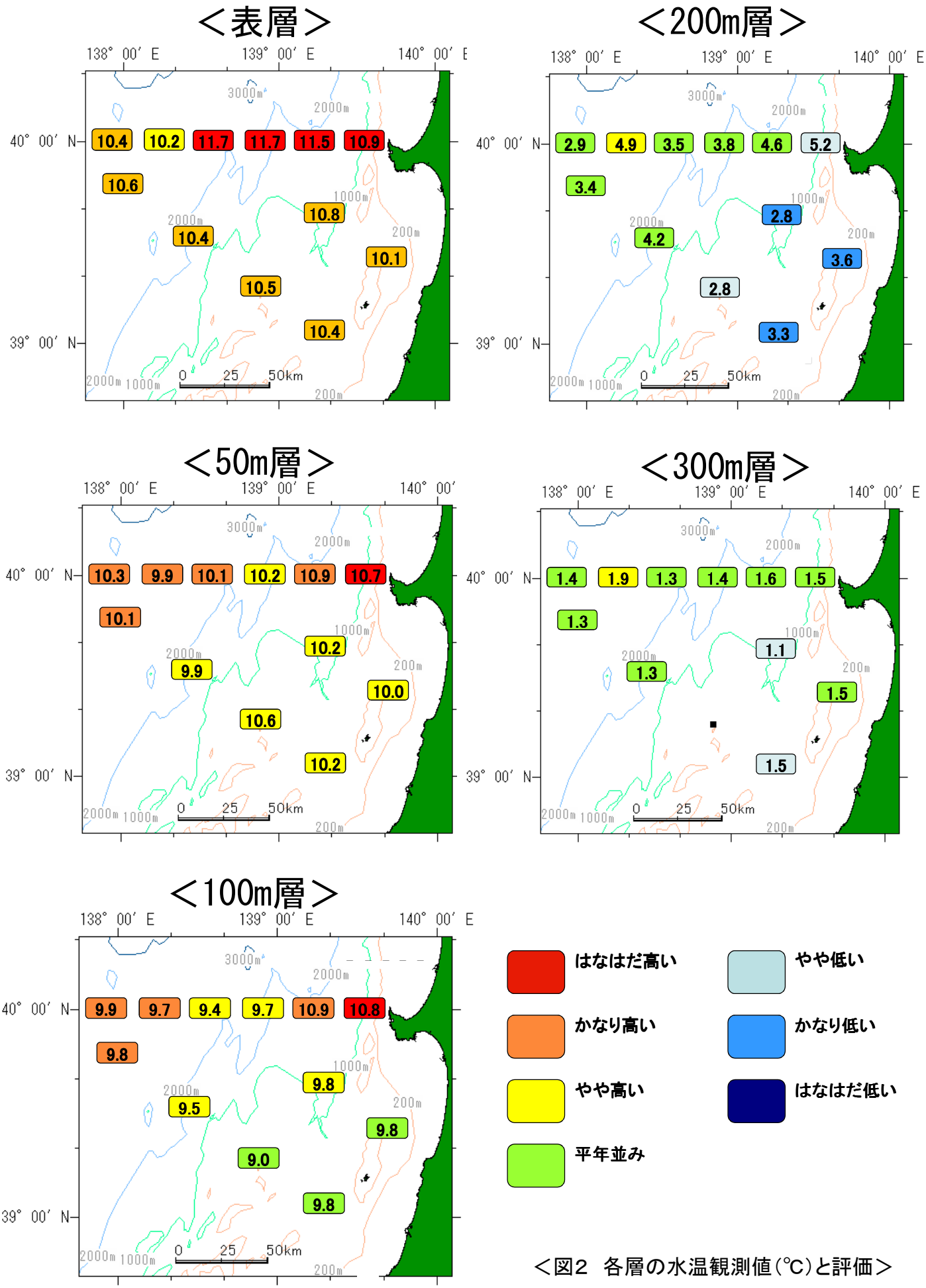
図1　調査船千秋丸による観測定点（St. 1～13）

※St.11は2017年4月から定点除外のため観測を行っておりません。

表1　水温の評価区分

評価	偏差※	出現確率
はなはだ高い	＋200以上	約20年以上に1回
かなり高い	＋130～200	約10年に1回
やや高い	＋60～130	約4年に1回
平年並み	±60未満	約2年に1回
やや低い	－60～130	約4年に1回
かなり低い	－130～200	約10年に1回
はなはだ低い	－200以下	約20年以上に1回

※偏差＝（観測値－平年値）／平年標準偏差×100
　平年値：1986～2015年の30年間の平均値



＜図2　各層の水温観測値(℃)と評価＞